



夢のある 力のある 心のある 富島中学校

令和4年度がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。気温の
高・日も増えてきて、夏がそそぐているような気がします。今日この頃
です。そのような中、富島中学校の生徒ひとりひとり、それぞれの想いを
胸に、それぞれ1日1日大変よくがんばってくれています。

保護者の皆様、地域の方々には、ありがとうございます。また、
私は、4月1日に本校に校長として着任した 田中 裕久
(たなか ひろひさ)と申します。どうぞ よろしくお願ひいたします。
パソコンが不得意というわけでもなく、字に自信があるわけでもあり
ませんが、皆様に真心をお伝えたく、手書きの「学校
だより」とさせていただけました。(乱筆乱文で申し訳ありません。)

本校は、上記のとおり「夢のある 力のある 心のある 富島中」と
目指してありますが、今年度は、特に「心」の部分と大切にしたい
学校経営を行っていきたくと考えており、始業式・入学式では
下記の内容を 生徒に伝えています。

- 助と大かをするには同じくらい、まわりの家族や友達などと大切にしたい
- 物言と考える時、言葉と発する時は「相手の立場に立つこと」が大い!
- 相手を責めるよりも、優しい言葉で前向きなアドバイスが大切!

美しい心が育てば、学力・体力・生きる力が身に付き、心(こころ)が
毎日ワクワクするようになる。と考えています。生徒は
ひとりひとり個性があります。現在、多感な時期であり、極む日も
あれば、生意気な言動もあると思います。しかし、本校の生徒442名、
全員にそれぞれの良さがあり、全員が地域の宝であります。是非、
みなさん、生徒達をおたがひ目で見て、見守っていただけたいと思います。

本校の職員は、日向ナンバーワンのハートのあるプロ集団です。全員が
一心にいて、生徒と向き合っています。何事もお願ひいたします。